

フランクフルト日本人国際学校・音楽科通信

♪ ぽこ あ ぽこ ♪

♪ 2020年度 **poco a poco** ♪

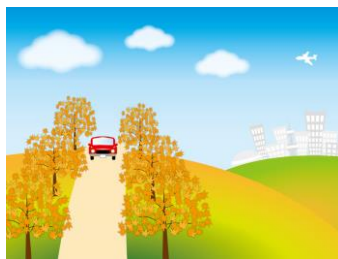
Nr. 11

2020年10月8日(木)

文責:プファイル・辰巳

Goldener Oktober

秋休みが目前に迫ってきました。9月末から急に寒くなり、青空もあまり見えない日が続いていますね。秋休みのお天気が気になるところです。例年ですと、この時期、天候は比較的安定しており、晴れた日は黄葉(ドイツは紅葉より黄色が目立ちます。)したブドウ畑や山々の木々が黄金色に輝き、



「Goldener Oktober(黄金の10月)」などと呼ばれます。今週の天気予報はあまりよくありませんが、秋休み以降の天候に期待したいですね。

さて、夏の暖かかった日差しを惜しみつつ、厳しい冬を前に短くも美しい紅葉・黄葉する山々や森を眺めることのできるドイツの秋。ちょっぴり感傷的な思いも込めて、有名な詩人たちが「秋」をテーマにした詩を書き残しています。J. W. vonゲーテの「Herbstgefühl(秋の想い)」も有名ですが、今日はリルケという詩人の「Herbst(秋)」という詩をご紹介します。

Herbst

R. M. Rilke(1875-1926)

Die Blätter fallen, fallen wie von weit,
落ち葉舞う、はるか遠くから舞い落ちるように
als welkten in den Himmeln ferne Gärten ;
はるか遠くの庭園が 空の彼方へと朽ち果てるように
sie fallen mit verneinender Gebärde.
拒むような素振りを見せながら 舞い落ちる
Und in den Nächten fällt die schwere Erde
そして夜には 重い大地さえも 落ちてゆく

aus allen Sternen in die Einsamkeit.

あらゆる星々から 孤独の底へと

Wir allen fallen. Diese Hand da fällt.

我々もみな 落ちてゆく。この手もだらりと落ちる。

Und sieh dir andere an ; es ist in allen.

他の人々も見てください、あらゆるものが落ちてゆく

Und doch ist Einer, welcher dieses Fallen

しかしながら 一人の方がいらして 落ちていこうとする私たちを

unendlich sanft in seinen Händen hält.

限りなく優しいその手で受け止めてくださるので

次は、日本歌曲から「落葉松」。ドイツの秋、日本の秋を読み比べてみてください。「落葉松」の詩は、小林秀雄により作曲もされていますので YOUTUBE などでもメロディを聴くこともできます。



落葉松 詩:野上彰

落葉松の秋の雨に わたしの手が濡れる
落葉松の夜の雨に わたしの心が濡れる

落葉松の陽のある雨に わたしの思い出が濡れる
落葉松の小鳥の雨に わたしの乾いた眼が濡れる

いかがでしたか。秋の雰囲気やを少しでも楽しんでいただけたでしょうか。芸術の秋、読書の秋、食欲の秋・・・いずれにしても健康第一で、充実した秋休みをお過ごしください。

<ちょっとだけ 演奏会情報>

～ アルテオーパー 10月の演目より ～

10月15日(木) 大ホールにて 18時と20時30分の 2回公演
ルドルフ・ブーフビンダーの演奏

ベートーヴェンのピアノソナタ「悲愴」「月光」「熱情」

10月30日(金) 大ホールにて 18時と20時30分の 2回公演
ロンドン・フィルハーモニック・オーケストラの演奏
ベートーヴェンの交響曲 第1番 他